



令和8年度

岩手県職員採用 I 種試験受験案内

専門試験型

岩手県人事委員会

従来の公務員試験対策をしている新卒者等向けの試験です！

◆令和8年度の変更点

- ・全職種で論文試験を廃止します
- ・一般行政Aの第2次試験と第3次試験を統合します
- ・試験内容の見直しにより最終合格発表を7月末に前倒しします
- ・全職種で採用候補者名簿の有効期間を最大3年間延長します（大学院進学する場合に限る）

受付期間	令和8年4月20日（月）～5月14日（木） インターネット（電子申請）により申し込んでください。 →詳しくは5ページを御覧ください。
第1次試験	令和8年6月21日（日） 受付：午前9時10分～午前9時40分 試験開始：午前10時10分 試験終了：午後5時25分 （盛岡会場）いわて県民情報交流センター（キオクシア アイーナ）（盛岡市盛岡駅西通1-7-1） （東京会場）都道府県会館（東京都千代田区平河町2-6-3）
第1次試験合格者発表	令和8年6月26日（金） 午前10時
第2次試験	令和8年7月8日（水）から7月22日（水）までのうち別途指定する日時 ※ 一般行政Aは前半から中頃にかけて、一般行政A以外は中頃から後半にかけて実施の見込みです。 （会場）朝日生命盛岡中央通ビル（盛岡市中央通1-7-25）等
最終合格者発表	令和8年7月31日（金） 午前10時

注1 第1次試験は、希望する会場を選択することができます。ただし、申込後の会場の変更はできません。また、東京会場は会場の都合により、先着順での受付とし、定員を超えた場合は盛岡会場での受験となります。

注2 両会場とも、来場の際は公共交通機関を御利用ください。また、近隣の施設・店舗等への無断駐車は絶対にしないでください。

注3 I種試験には、公務員試験対策をしている新卒者等向けの専門試験型と、民間志望者や社会人等でも受けやすいアピール試験型（春試験・秋試験）があります。アピール試験型（秋試験）の受験案内は、8月頃に公開予定です。試験型によって職種区分、受験資格、受験方法等が異なりますが、採用後の差異はありません。

注4 I種試験はそれぞれ併願が可能です。ただし、先に受験したI種試験で最終合格となった場合、後から実施する同一種類の職種は受験できません。

「同一種類の職種」の例…一般行政Aと一般行政B、総合土木Aと総合土木B

注5 I種試験専門試験型とII種試験（技術系職種）は併願できません。

1 職種区分、採用予定人員等

職種区分	採用予定人員	主な勤務先	主な職務内容
一般行政A	37人程度	知事部局(本庁・広域振興局)、医療局(本庁・県立病院)、企業局、行政委員会事務局等	県行政のあらゆる課題に関する企画・立案、予算・経理・庶務、県税の賦課徴収、許認可事務、市町村との連絡調整等
社会福祉A	10人程度	知事部局(本庁・広域振興局、福祉総合相談センター、児童相談所、児童自立支援施設)、県立病院等	地域福祉、高齢者・障がい者・児童福祉の施策の推進、相談・支援等
心理A	5人程度	知事部局(本庁・広域振興局、福祉総合相談センター、児童相談所、児童自立支援施設)等	障がい者・児童福祉の施策の推進、心理検査、カウンセリング、相談・支援等
農学A	10人程度	知事部局(本庁・広域振興局、試験研究機関、農業改良普及センター)等	農業・農村の振興、農業技術の普及、農業農村整備、農業に関する試験研究等
畜産A	10人程度		畜産の振興、生産基盤の整備、家畜の改良推進、生産技術指導、家畜等に関する試験研究等
林学A	5人程度		林業の振興、森林整備・保全、治山・林道事業、県有林の管理、林業に関する試験研究等
水産A	5人程度		水産業の振興、漁場環境の保全、漁業調整、水産技術の普及、水産業等に関する試験研究等
総合土木A	10人程度	知事部局(本庁・広域振興局)、企業局等	道路・河川・港湾・漁港や農地・農業水利施設、発電施設等の整備・維持管理等
建築A	5人程度	知事部局(本庁・広域振興局)、医療局、教育委員会事務局等	住宅・宅地行政、建築確認申請の審査等の建築指導、県営住宅や公共施設の整備、維持管理等
機械A	3人程度	企業局(本庁、出先機関)、知事部局(本庁・広域振興局等)、医療局、教育委員会事務局等	県所有の発電所等の建設・維持保全、県有建築物の機械設備に関する設計・施工管理等
電気A	5人程度		県所有の発電所等の建設・維持保全、県有建築物の電気設備に関する設計・施工管理等
環境化学・食品衛生A	5人程度	知事部局(本庁・広域振興局、試験研究機関)等	地球温暖化対策、廃棄物の適正処理、公害・化学物質対策、食品衛生・生活衛生指導、自然保護、環境保健に関する試験・調査研究等

注1 複数の職種区分に申し込むことはできません。また、申込後の職種区分の変更もできません。

注2 欠員の状況等により採用予定数を超えて採用するなど、採用予定人員は変更することがあります。最新の情報は、岩手県職員募集案内ホームページでお知らせします。

注3 I種専門試験型で実施するA職種とI種アピール試験型で実施するB職種は試験内容が異なりますが、採用後の差異はありません。

2 受験資格

次のいずれかの要件を満たしている方が受験できます。

- (1) 平成3年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者（令和8年4月1日現在の年齢が21歳以上35歳未満の者）
- (2) 平成17年4月2日以降に生まれた者（令和8年4月1日現在の年齢が21歳未満の者）で大学（短期大学を除く。）を卒業した者若しくは令和9年3月31日までに卒業見込みの者又はこれらの者と同等の資格があると人事委員会が認める者

注1 次の各号のいずれかに該当する方は、受験できません。

- ア 拘禁刑（令和7年5月31日までは禁錮）以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- イ 岩手県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ウ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

注2 社会福祉職について、県立病院への配属を希望する場合は、採用までに社会福祉士又は精神保健福祉士の資格が必要になりますので、必要な資格取得のための試験を併せて受験してください。なお、資格取得の有無は合否や採用に影響ありません。

令和8年12月25日施行予定の学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律（子ども性暴力防止法）に基づき、子どもと接する業務に従事する可能性のある社会福祉職や心理職等の一部職種で採用までの間に特定性犯罪の前科の有無を確認する場合があります。また、虚偽の申告をしたことが発覚した場合、任命権者が内定を取り消すことがあります。

[参考]キャリアパスについて

- ・ 配属先は本人の希望や専門性、適性、職場の欠員状況などを踏まえ決定します。
- ・ 一般行政Aは行政職としての採用となりますので、職員の育成や適性把握、県の意思決定過程についての経験も積めるように、県行政のあらゆる分野の業務に従事していただく場合があります。なお、本人の希望や入庁後の職務経験を踏まえ、大学の専攻や適性等を考慮し、他の職種の業務に従事する場合があります。

▶ 職員のキャリアパスの例

職 位	職名	年 代	身に付けるスキルや経験など
一 般 級	主事 ～ 主任	20代前半 (新卒)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 執務に必要な基礎的知識、技能の習得 ・ 基礎的な執務能力及び政策形成能力の基となる問題発見・分析力の養成
		20代中頃 (若手職員)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい課題と多くの職務経験から業務遂行能力をつけさせるとともに課題発見能力、問題解決能力、責任感を養成
		20代後半 ～30代中頃 (中堅職員)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 政策形成に必要な基礎的知識及び技法等の習得、政策形成能力の向上 ・ 自己の職務経験の振り返り等を通じて自己能力開発の方向性を考え、主体的に能力開発していく力の養成 ・ 若手職員の育成等を通じ指導育成力を養う
主 査 級	主査	30代中頃～	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多様な主体と協働して問題解決、目標達成するために必要な基礎的知識及び技法等の習得、政策推進力の向上 ・ 自己の職務経験の振り返り等を通じて自己能力開発の方向性を考え、主体的に能力開発していく力の養成 ・ 若手職員の育成・指揮監督を通じてこれまで培ってきた豊富な知識やノウハウを組織全体に還元
主任主査級	主任 主査	40代以降～	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組織のグループリーダーに求められる知識及び技能を習得 ・ 部下職員の育成・指揮監督を通じて自らの担当業務を持ちながらも、グループの職員及び業務をマネジメントする能力を養成
担当課長級	担当 課長	50代以降～	<ul style="list-style-type: none"> ・ 質の高い県民本位のサービスを提供することができる組織づくり及び組織運営に必要なマネジメント能力を養成

3 試験方法等

(1) 試験方法及び内容

試験	試験方法		内 容
第1次	教養試験 (多肢選択式40題)	120分	公務員として必要な一般的知識及び知能についての筆記試験 (50題中40題の選択解答制)
	専門試験 (多肢選択式40題)	120分	職種に応じた専門的知識等についての筆記試験 (一般行政Aは、10題の必須解答を含む50題中40題の選択解答制) (総合土木A及び環境化学・食品衛生Aは、50題中40題の選択解答制)
	ヒアリングシート 記入 (配点なし)	20分	提示されるテーマについて自分の考えを簡潔に記述する
第2次	人物試験①		適性などをみるための適性検査
	人物試験②	一般行政A	適性などをみるための個別面接（1回）及びグループワーク
		一般行政A 以外	適性などをみるための個別面接（1日に2回実施）

注1 二重線で囲んだ部分の試験を第1次試験の日に行います。このうち、人物試験①の結果は第2次試験の結果に反映されます。

注2 試験は全て、大学卒業の程度において行います。

注3 ヒアリングシートに配点ははありません。第2次試験の個別面接の際の参考資料として使用します。

(2) 出題分野

試験方法	出題分野	
教養試験	社会、人文、自然、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈、現代の社会に関する問題	
専門試験 (多肢選択式)	一般行政A	[必須解答]10題 行政学、行政法、民法、経済学、財政学 [選択解答]40題中30題 政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策、国際関係
	社会福祉A	社会福祉概論（社会保障を含む。）、社会学概論、心理学概論（社会心理学を含む。）、社会調査
	心理A	一般心理学（心理学史、発達心理学、社会心理学を含む。）、応用心理学（教育心理学・産業心理学・臨床心理学）、調査・研究法、統計学

農学A	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥科学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般
畜産A	家畜育種学、家畜繁殖学、家畜生理学、家畜飼養学、家畜栄養学、飼料学、家畜管理学、畜産物利用学、畜産経営一般
林学A	森林政策・森林経営学、造林学（森林生態学、森林保護学を含む。）、林業工学、林産一般、砂防工学
水産A	水産事情・水産経済・水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学
総合土木A	[選択解答]50題中40題 数学・物理・情報、応用力学、水理学、土質工学、測量、材料・施工、都市計画、土木計画、農業水利・土地改良・農村環境整備、農業土木構造物、農業機械、農学一般
建築A	数学・物理・情報、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工
機械A	数学・物理・情報、材料力学、流体力学、熱工学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作
電気A	数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学
環境化学・食品衛生A	[選択解答]50題中40題 数学・物理・情報、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学、生物有機化学、生物化学、土壌学・植物栄養学、食品科学、応用微生物学

4 配点

試験方法	第1次試験		第2次試験	総合得点
	教養試験	専門試験	人物試験	
配点	200	300	650	1,150

注1 配点は変更になることがあります。

注2 各試験方法の得点は、原則として標準点化します。標準点とは、平均点及び標準偏差等を用いて算出するもので、受験者の点数を、おおむね0点から100点に分布し、平均点が50点となるよう標準化し、各試験方法の配点に応じて換算します。

5 合格者の決定及び発表

- 第2次試験の合格者は、第1次試験と第2次試験の結果に基づき総合得点により決定します。
- 各試験方法において、一定の基準に達しない試験方法が1つでもある場合には、他の試験方法の結果に関わらず不合格となります。
- 合格者発表

試験	合格者発表方法	通知について
第1次試験	合格者発表の日に岩手県職員募集案内ホームページ「合格発表」	 <p>受験者あて文書での通知は行いません。合格者や第2次試験に関する案内等はホームページに掲載しますので必ず確認してください。</p>
第2次試験	(右の二次元コード)に合格者の受験番号を掲載します。	

6 合格から採用まで

- 最終合格者は、職種区分ごとに作成される採用候補者名簿（当該名簿は、確定日から原則1年間有効）に記載されます。各任命権者は、人事委員会が提示する当該名簿に記載された者の中から採用者を決定します。
- 採用予定日は令和9年4月1日です。ただし、欠員の状況等によっては、採用予定日を繰り上げるなど、この日以外の日に採用されることがあります。
- 大学院進学する場合に限り採用候補者名簿の有効期間を確定日から最大3年間まで延長します。この場合、採用予定日は令和10年4月1日又は令和11年4月1日です。

7 給与

(1) 給料 初任給は下表のとおりですが、採用前の経歴に応じて一定の基準により加算されることがあります。

区分	職種区分	月額(令和8年4月1日時点)
行政職給料表適用者	全職種	239,300円
研究職給料表適用者	技術系職種で、試験研究機関に配属された場合	248,100円

(2) 期末・勤勉手当[ボーナス] 年2回、6月と12月に支給されます(令和8年4月1日時点)。なお、勤務成績が優秀な場合、支給率が加算されます。

期別	6月	12月	合計
支給割合(標準モデル)	2.325か月	2.325か月	4.65か月

(3) 諸手当 職員や勤務の状況に応じて、扶養手当、通勤手当、住居手当、超過勤務手当などの諸手当が支給されます。

8 日本国籍を有しない者の任用等

(1) 日本国籍を有しない方も受験できます。試験方法、試験問題は、日本国籍を有する方と同一です。試験問題は日本語で出題します。解答も日本語でしていただきます。

(2) 採用時に就職に制限のない在留資格を有していない人は、採用されません。

(3) 日本国籍を有しない方は、公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わる職以外の職に任用されます。

ア 公権力の行使に携わる職の例(以下の例のような業務に携わる職)

学校法人の設立認可、県税の賦課決定処分、滞納処分、危険物施設設置の許可、訪問販売業務の停止命令、生活保護の開始・変更、貸金業者の登録・登録の変更、開発行為の許可等

イ 公の意思形成への参画に携わる職の例

知事部局の部長、局長、副部長、総括課長、広域振興局の局長、副局長、部長及び所長等

9 受験申込

受付期間内にインターネット(電子申請)で申し込んでください。

岩手県職員募集案内ホームページの「[採用試験申込方法](https://www2.pref.iwate.jp/~hp0741/annai/entry.html)(<https://www2.pref.iwate.jp/~hp0741/annai/entry.html>)」のページ(右の二次元コード)をよく確認の上、「[岩手県電子申請・届出サービス](https://s-kantan.jp/pref-iwate-)(<https://s-kantan.jp/pref-iwate->
[u/](https://s-kantan.jp/pref-iwate-))」により申込手続を行ってください。(「オンライン申請手続き」→「キーワードで探す」に「1種」と入力して検索してください。)



申込期間終了後、2週間程度で「受験票作成完了通知メール」を送信しますので、受験番号が印字された申込書及び受験票を印刷の上、両方に写真を貼り、申込書に署名して試験会場に両方とも持参してください。

注1 申込時に登録したメールアドレスの変更はできませんので注意してください。

注2 申込送信後に配信される「申込完了通知メール」、申込みからおおむね5日(土日、祝日を除く。)以内に配信される「受理通知メール」が届かない場合は、岩手県人事委員会事務局まで必ず連絡してください。

10 試験結果の口頭提供

採用試験の結果については、受験者本人に限り口頭で情報提供できます。

提供場所は、岩手県人事委員会事務局です。受付は土日、祝日を除き午前8時30分から午後5時15分までです。

提供予定期間は令和8年8月17日(月)から9月16日(水)までです。

請求できる人	提供内容
第1次試験不合格者	第1次試験の得点、順位及び試験方法別得点
第2次試験受験者	第1次試験の得点、順位及び試験方法別得点、第2次試験の得点及び試験方法別得点並びに総合得点及び総合順位

注1 最終合格発表日が変わった場合、提供期間も変更になります。

注2 本人であることを確認するための書類(マイナンバーカード、運転免許証、学生証、旅券等本人の顔写真が添付されたものに限る。)及び受験番号の控えを持参してください。代理人への提供は行いません。

注3 行政情報センター、県内各広域振興局等にある行政情報サブセンター等及び岩手県県外事務所において開示請求をすることもできますが、方法が異なります。詳細については開示場所にお尋ねください。

11 お問い合わせ先

岩手県人事委員会事務局職員課任用担当

〒020-0021 岩手県盛岡市中央通1-7-25 朝日生命盛岡中央通ビル6階

電話: 019-629-6241 メール: DD0002@pref.iwate.jp ホームページ: <https://www2.pref.iwate.jp/~hp0741/>